

中島みゆき「夜会」最新作
迫力の5.1chサラウンドで大スクリーンに甦る！

中島みゆき「夜会」VOL.20
リトル・トーキョー
— 劇場版 —



2020年6月19日(金)全国ロードショー

原作・脚本・作詞・作曲・演出・主演：中島みゆき

全32曲、中島みゆきの歌で綴る、感動の「夜会」最新作が早くも劇場化！

配給：YAMAHA

©2019 Yamaha Music Entertainment Holdings, Inc.

yakai20-movie.jp



中島みゆき 劇場版 第9弾

夜会VOL.20「リトル・トーキョー」の感動が、迫力の5.1chサラウンドで大スクリーンに甦る!

2019年1月30日～2月27日にかけて、東京・赤坂ACTシアターにて開催された、夜会VOL.20「リトル・トーキョー」

真冬の北海道を舞台に険しい山間にあるクラシックホテル＆パブの片隅にある小さなステージ

「リトル・トーキョー」で巻き起こる人間の「欲」と「愛」が渦巻く抗えない運命に翻弄される姉妹の物語

全32曲、中島みゆきの歌で綴る、感動の「夜会」最新作――



実を言うと、「リトル・トーキョー」というタイトルだけ見た時には、まさかこういう内容だとは夢にも思わなかった。

今や世界中のどこの都市にでもある日本人街。日本食はもちろんのこと、家具や生活用品の類まで全てが手に入る東京であって東京ではない「のような街」。きっと、この文章をお読みの方の中にも、そうした異国の大通りが舞台になった物語を想像された方もいらっしゃるのではないだろうか。

でも、それが、「街」ではなく架空の「ライブハウス」の名前だとしたら、どうだろう。

しかも、そのライブハウスが中島みゆきの生まれ故郷である北海道にあるとしたら、どうだろう。「夜会」という音楽舞台に「リトル・トーキョー」というもう一つの音楽空間が用意されている。それだけで新しい期待が生まれてこないだろうか。

そう、2019年1月～2月にかけてTBS赤坂ACTシアターで上演された『夜会VOL.20「リトル・トーキョー」』は、これまでに上演された19作とは明らかに違う内容だったのだ。

「夜会」は、中島みゆきという一人のシンガーソングライターが原作・脚本・作詞・作曲・歌・主演・演出を手掛け、更に約一か月に及ぶ長期公演という、世界でも例のない音楽舞台である。

ただ、89年に行われた一回目には、そこまで明確な形があったわけではなかった。「リトル・トーキョー」のパンフレットに彼女が書いた文章を借りれば「コンサートってCDを再現しないとダメなのかしら?」というところから始まった。すでに世の中に出ている曲を違う文脈や設定の中で歌ってみる。一回目は、「ちょっと風変わりなコンサート」という印象だった。彼女はやはりその文章の中で「もしかして大失敗なら一回限りで終わりかもしれないけど、始めたのが『夜会1989』」と書いている。記念すべき一回目の映像作品が残っていないのも、そうした理由があった。

それから30年。既発曲中心だった「夜会」は古典などの原作をもとにしたストーリーが加わり、全てが彼女のオリジナルという今の形になった。それはまさしく「進化」であり「新化」そのものだった。

新作『夜会VOL.20「リトル・トーキョー」』を「これまでになかった」と書いた。

理由はいくつもある。

一つは、先述したように舞台がライブハウスだったことがある。当然ながら音楽がステージの中心になる。更に、共演者が渡辺真知子だったことだ。ヤマハのピューラーコンテストの同期でありながら別々の道を歩いてきた実力派。ジャンルを超えた歌唱力には定評がある。架空のライブハウスを舞台に二人が共演するということ自体が奇跡的なことだ。

彼女だけではない。前作「橋の下のアルカディア」で堂々たる歌と演技で渡り合った石田匠、過去の「夜会」の常連でもある植野葉子、香坂千晶、宮下文一が絡んでゆく。声の出演は泉谷しげるだ。前作で獲得した「集団性」がより音楽的になった。それは「中島みゆき音楽一座」とでも言いたくなるほど見事なチームワークとなっていた。

ただ、それに留まらないのが「夜会」である。ライブハウス「リトル・トーキョー」のある、北海道の大自然の中に残されたクラシックホテルは観光資本の謀略に翻弄されてゆく。僕らは何を失おうとしているのか。救いはどこにあるのか。「みゆきミステリー」を堪能することが出来るはずだ。

こんなに楽しい「夜会」があっただろうか。

何しろ、中島みゆきが渡辺真知子に最初に投げかける台詞が「整形したの?」だったのだから。思えば、元々、こういう舞台がやってみたかったのかもしれない。30年、20回目。ついにここに到達した、と言ってしまおう。

田家秀樹(音楽評論家)

前もって買えば最大200円もお得&インターネットで座席指定ができる
ムビチケカード券／ムビチケオンライン券／ムビチケコンビニ券、絶賛発売中!

前売料金: 2,400円(税込) ※当日料金: 2,600円(税込)

※一部劇場では、ムビチケカードのお取り扱いがない場合がございます。予めご了承ください。

※一部劇場では、事前に座席指定のできない劇場(全自由席)もございます。予めご了承ください。

上映劇場でのご購入方法／ムビチケカード券

購入方法については、最寄りの上映劇場の公式サイトをご確認頂くか、直接お問い合わせください。

その他のご購入方法／ムビチケオンライン券・ムビチケコンビニ券

購入方法については、中島みゆき 夜会VOL.20「リトル・トーキョー」-劇場版-公式サイト yakai20-movie.jp にて、ご確認ください。

中島みゆき 夜会 VOL.20「リトル・トーキョー」-劇場版-上映劇場等、詳細は公式サイト yakai20-movie.jp にて

配給: ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス ©2019 Yamaha Music Entertainment Holdings, Inc.



2020年6月19日(金)新宿ピカデリーほか全国ロードショー!